

各 位

FDK株式会社  
代表取締役社長 望月 道正  
(コード番号：6955 東証第2部)

富士通テレコムネットワークス株式会社  
代表取締役社長 井上 保

## 富士通テレコムネットワークス(株)電源事業のFDK(株)への統合について

FDK株式会社(以下、「FDK」)と富士通テレコムネットワークス株式会社(以下、「富士通テレコムネットワークス」)は、富士通テレコムネットワークスのパワーエレクトロニクス製品に属する電源事業(以下、「電源事業」)をFDKに移管・統合することで基本合意に至りました。

今後、2015年7月1日を目処に富士通テレコムネットワークスの電源事業をFDKに統合いたします。

### 【背景】

昨今のデジタルテレビ等のデジタル家電の普及、クラウド化の進展やスマートフォン・タブレット等の利用拡大に伴うデータ通信量の増大などにより、情報用・通信用を始めとする電源機器や蓄電システムの用途はますます広がる一方、市場からの要求は多岐に亘っており、価格低減と新機能や品質への対応力強化が課題となっております。

このような市場環境の下、これまで、FDKはコアである磁性材料技術を活かし、高効率・小型化に優れた製品をサーバ・ストレージ・ネットワーク等のICT基幹系プロダクトに提供する一方、富士通テレコムネットワークスは、CPUの低電圧電源から設備・システム用高圧電源まで、幅広い用途に応える電源事業を展開してまいりました。また、FDKと富士通テレコムネットワークスは、電源機器とその関連技術に関してそれぞれが有する強みを活かし、通信インフラ向け電源や蓄電システム等の分野での協業を進めてまいりました。

しかしながら、市場競争力を高めるためには、最先端技術を搭載した製品の早期市場投入やコストダウン追求など既存事業領域の強化に加え、今後社会の様々な分野で用途が拡大する蓄電システムのニーズに応えることが不可欠であり、これまでの協業関係からさらに踏み込んで両社の保有する技術・ノウハウ等を融合し、一体となった事業運営とすることで効率性が大きく高まるとの認識で一致し、富士通テレコムネットワークスの電源事業をFDKに移管し両社の事業を統合することで合意いたしました。

今後、FDKは、富士通テレコムネットワークスの電源事業との統合により両社の既存事業のさらなる強化と事業効率性を高めると共に、電池事業とのシナジーにより社会的インフラ機器・装置への製品投入(システム電池事業)を加速させ、新たな電源ソリューション事業として展開していくことで、「様々な形で貢献できるエネルギーマネジメントメーカー」としてお客様のご要望にお応えしてまいります。

【対象会社の概要】

1. FDKの概要

(1) 商号	FDK株式会社	
(2) 本店所在地	東京都港区港南一丁目6番41号	
(3) 代表者	望月 道正	
(4) 設立年月	1950年2月	
(5) 資本金	28,301百万円(2014年3月期)	
(6) 従業員数(連結)	5,151名(2014年3月期)	
(7) 主な事業内容	電池および電子部品の製造販売	
(8) 大株主及び持株比率 (2014年3月31日現在)	富士通株式会社	72.39%
	富士電機株式会社	1.21%
	日本証券金融株式会社	1.15%
(9) 純資産(連結)	6,508百万円(2014年3月期)	
(10) 総資産(連結)	55,294百万円(2014年3月期)	
(11) 売上高(連結)	76,624百万円(2014年3月期)	
(12) 決算期	3月31日	

2. 富士通テレコムネットワークスの概要

(1) 商号	富士通テレコムネットワークス株式会社	
(2) 本店所在地	神奈川県川崎市高津区坂戸一丁目17番3号	
(3) 代表者	井上 保	
(4) 設立年月	1935年3月	
(5) 資本金	6,691百万円(富士通株式会社 100%出資)	
(6) 従業員数(連結)	2,200名(2014年3月期)	
(7) 主な事業内容	情報通信機器およびパワーエレクトロニクス機器およびそのシステムの開発・製造・販売	

【業績への影響について】

本件譲渡がFDKの連結業績に与える影響等については、軽微であります。

【本件に関するお問い合わせ先】

FDK株式会社

広報・IR室

TEL: 03-5715-7400

富士通テレコムネットワークス株式会社

経営企画室法務企画部

TEL: 044-822-3074

以上